

平成29年3月31日

平成29年度内部監査計画

内部監査室長

1. 監査基本方針

少子高齢化の影響により厳しさを増す本学園の改善を進めるため、3年目を迎える中長期計画の進捗状況に着眼した監査を実施するとともに、当局より厳正な管理が求められている公的研究費の監査を実施する。

(1) 内部監査態勢の充実

内部監査室設置2年目となり、より適正で有効性のある監査態勢の充実

(2) 説明責任を果たせる監査の実施

学園内の各校の業務執行状況、会計処理状況に係る監査

中長期計画の進捗状況に係る監査

本城新校舎の整備状況に係る監査

(3) 不正・事故防止に資する監査の実施

科研費・公的研究費監査（通常監査・リスクアプローチ監査）

学園内の事故防止態勢監査

(4) 監事監査・会計士監査との連携

監事監査、会計士監査との連携による監査及び意見交換

2. 監査実施計画

(1) 定期監査

監査事項	監査項目	監査対象部署	実施時期
業務監査	中長期計画	法人本部	通年
	システム管理	大学情報科学センター他	6月
	予算の執行状況	大学管財課	10月
	大学補助金	大学庶務課他関連課	9月
	本城新校舎	法人本部	11月
会計監査	各校監査	法人及び全校	4月
		法人及び全校	10月
		法人及び全校	2月
公的研究費	体制整備状況	大学及び短大	5月
	研究課題内容	大学	11月
	研究費内容	大学	10月～
	リスクアプローチ	大学	10月～

(2) 臨時監査

理事長の命を受けて実施する。

以上